

工 事 番 号							
設計年度	令和 8 年度		東本通土地地区画整理工事（8－7工区） 東本通土地地区画整理事業 三原市本郷南四丁目・五丁目				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
構造物取壊し工 一式 土工 一式 擁壁工 L=13m 排水構造物工 L=80m 舗装工 A=37m2							

仕様書

単市

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、東本通土地区画整理工事（8-7工区）に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・**土木工事共通仕様書（令和8年8月）広島版**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
- ・その他関連規格類

第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督職員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 情報共有システムを利用した書類は、決裁データ等を整理して中間検査時・工事完成時にCD-R又はDVD-R（中間検査時1部、完成時2部）にて提出すること。
ただし、電磁的記録しない方が合理的な書類は、監督職員と協議の上、紙媒体での提出とすることができる。
- 5 情報共有システムを利用した書類の検査は電磁的記録にて検査する。
検査時に必要となる機器は、原則、受注者が準備することとし、検査に必要な電磁的記録は受注者が当該機器に事前に登録するものとする。
- 6 受注者は、監督職員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第3節 週休2日適用工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第4節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第5節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第2章 施工条件

第1節 工程

1 施工時期・時間の制限

施工内容	残土運搬
時期	全工事期間
時間	8：30～17：00（作業可能時間）
施工方法・理由	搬入路が通学路であるため、登下校時間は工事用車両の通行を行わないこと。

- 2 工事間調整
 本工事の施工にあたっては、各種関連工事施工者等と工事順序・工程等について受注者が主体となって協議・調整を行うこと。
 （下水道工事等）
 地権者、埋設管等の関連工事、電柱移設等、調整を密に図る必要があることから工事工程は監督員の指示に従うこと。
 工事箇所毎に調整期間を設けることから調整期間は工事着手後においても発生する場合がある。
 上記調整に伴い発生する期間については、特別の理由を除いて工事中止等の措置は行わないものとする。
- 3 余裕工期
 本工事の工期には、関連する別途工事および地元説明、電気施設管理者ならびに地権者協議による調整期間を見込んでいる。
- 4 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査
 調査項目 地下埋設物
 調査時期 工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする）
- 5 施工条件
 舗装工の施工については、関係権利者その他工事等の調整により路線（工区）ごとの施工になる場合がある。
 また、施工後に占用工事等による掘り返しがないよう、時期を調整すること。
 埋設された構造物の取壊しについては想定断面であり、施工前に断面を計測し、監督員の承認を経て施工すること。
 宅地への進入路に側溝を敷設する際は作業時間内に埋戻しまで施工し、掘り放しにすることがないようにすること。
- 第2節 公害対策
- 1 公害防止
 施工方法 構造物取壊しにおいて、民家に隣接しているため、圧砕機を使用するものとする。
 地元から苦情が出た場合は監督職員と協議すること。
 粉じん防止の散水は、随時行うこと。特に構造物取壊し工・盛土工においては散水しながら施工すること。
 建設機械・設備 低騒音型機械
- 2 事前・事後調査
 調査区分 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。
 （設計変更の対象とする。）
 調査時期 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
 調査内容 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
- 第3節 安全対策
- 1 店舗・住宅への出入口
 工事箇所に隣接する店舗・住宅への出入口については、案内看板等により工事中においても明確にし、歩行者・車両の安全を確保すること。
 出入口を通行止めとする場合には、事前に関係者と協議すること。

第4節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路	棕本三太刀線・了木西河崎線・南中塾一丁線・国道2号
使用期間	工事施工期間
使用時間	8：30～17：00
工事中・後の処置	随時 清掃、工事後 舗装欠損部補修については、監督員と協議すること。

2 仮設道路

搬入経路	土砂運搬等の搬入経路上に水路等の障害施設がある場合は、原則として受注者が搬入できるよう対処すること。
安全施設	出入口に柵を設置すること。
工事後の処置	監督員と協議すること。
維持管理内容	粉じん防止の散水は、随時行うこと。 路面補修のため補修材を必要とする場合は監督員と協議すること。

第5節 敷地造成工（切土工等）

掘削の場所については監督員と協議することとし、土砂の流出の無いよう、雨水排水処理を行うこと。

第6節 敷地造成工（盛土工等）

盛土の仕上げについては、土砂崩壊により水路の閉塞等が起こらないように何らかの処置を講ずること。
盛土のうち表土部分（H=0.30m）へは、良質の真砂土を用いること。
本工種については、出来形（計画高等）が管理できる不陸（整形）を含むものとする。
本工事の施工により使用する盛土材は処理土を見込んでいる。宅地に使用する盛土材についてはレンガやAs殻等の不純物を含まないものとする。

第7節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和8年8月 広島版）『1-1-1-35 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第8節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地）（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第3章 保険の付保及び事故の補償

第1節 工事保険等

- 1 受注者は、本工事において第3者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、現場管理費に見込んでいる。

第2節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章 出来形管理

側溝等の永久構造物の出来形管理については座標管理とする。また、管理する座標は街区点のみでなく画地点についても管理する。なお、基準点は市が指示したものによる。

埋設された構造物の取壊しは想定断面であり、写真により断面と延長の管理をすること。設計と相違ある場合は監督員立ち会いのもと変更の対象とする。また、舗装の取り壊しにおいても施工前に測量を実施し、監督員に測量結果を提出すること。

植栽工においては植樹樹の位置を明記した平面図を提出すること。

第5章 工事成果

工事成果は、市が貸与した図面数量データを基に修正すること。ファイル形式については、図面はAutoCad、数量計算書はExcelとし、バージョンについては監督員と協議すること。

成果品の提出時期は工事完了期日の1ヶ月前を原則とすること。

第6章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	【無筋Co ブレーカー】	m3		8	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	【Co殻（無筋）】	m3		8	レベル4
殻処分	【Co殻（無筋）】	m3		8	レベル4
敷地造成工		式		1	レベル2
盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土	【施工幅員2.5m未満】	m3		110	レベル4
土砂等運搬	【処理土】	m3		110	レベル4
擁壁工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
場所打擁壁工		式		1	レベル3
コンクリート	【現場打擁壁,平均高さ0.9m】 【18-8-40BB】	m		13	レベル4
型枠	【均し】	式		1	レベル4
裏込材	RC-40	m3		0.8	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
側溝工		式		1	レベル3
自由勾配側溝	【300×500～600×2000】	m		80	レベル4
側溝蓋	【自由勾配側溝蓋】 Co蓋 Gr蓋	枚		73	レベル4
管渠工		式		1	レベル3
暗渠排水管	【VUφ200】	m		24	レベル4
集水桝・マンホール工		式		1	レベル3
現場打ち集水桝	【G1-L500-B500-H750】 【18-8-20BB】	箇所		1	レベル4
蓋	【Gr蓋 細目 T-14 落込み式】	枚		1	レベル4
舗装工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	【RM-30,仕上り厚100mm】	m2		37	レベル4
表層(歩道部)	【再生密粒度As (13) ,舗装厚40mm,平均幅員	m2		37	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
※※直接工事費※※					

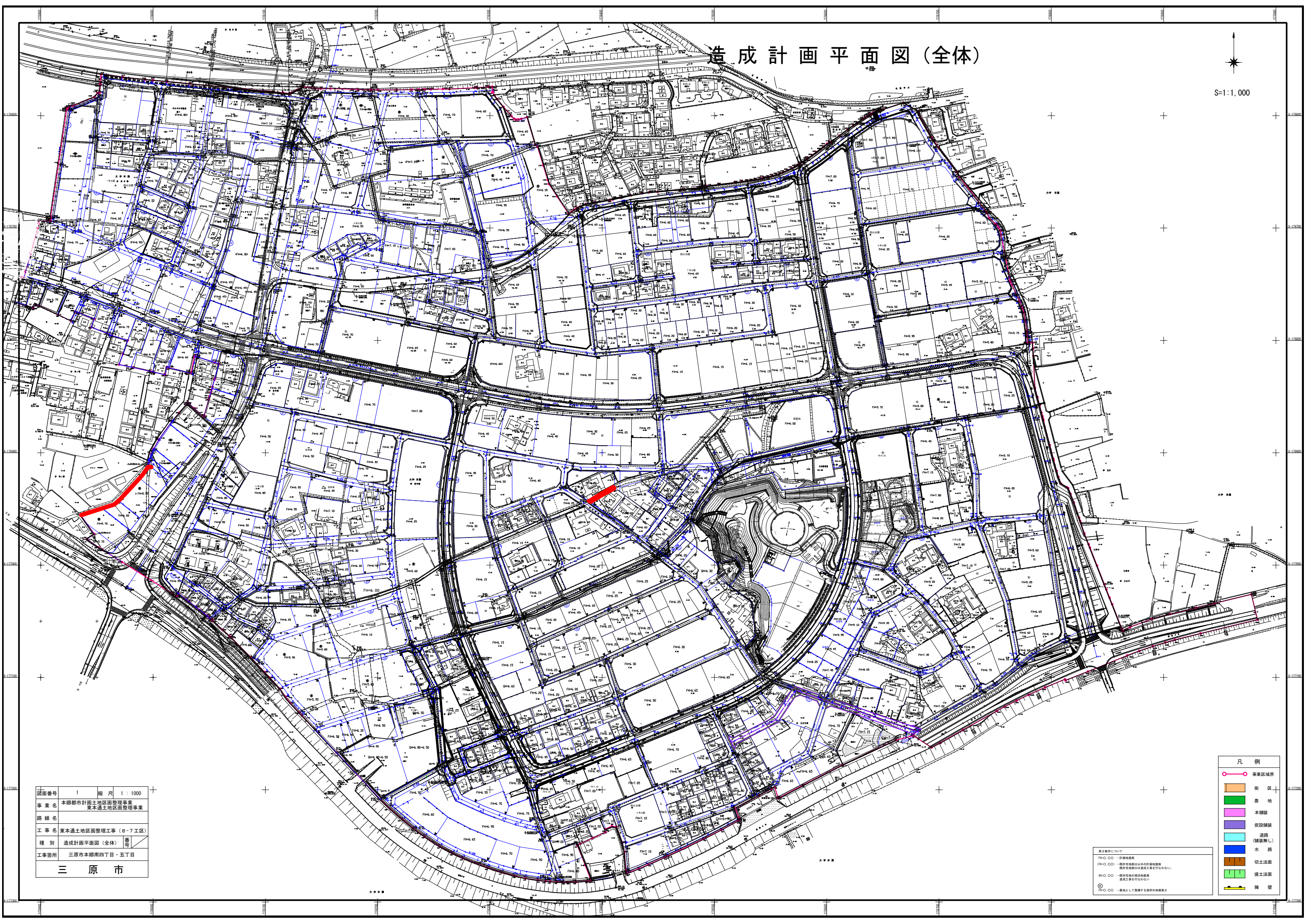
工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
土質試験費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費計					
契約保証費計					

造成計画平面図(全体)

S=1:1,000



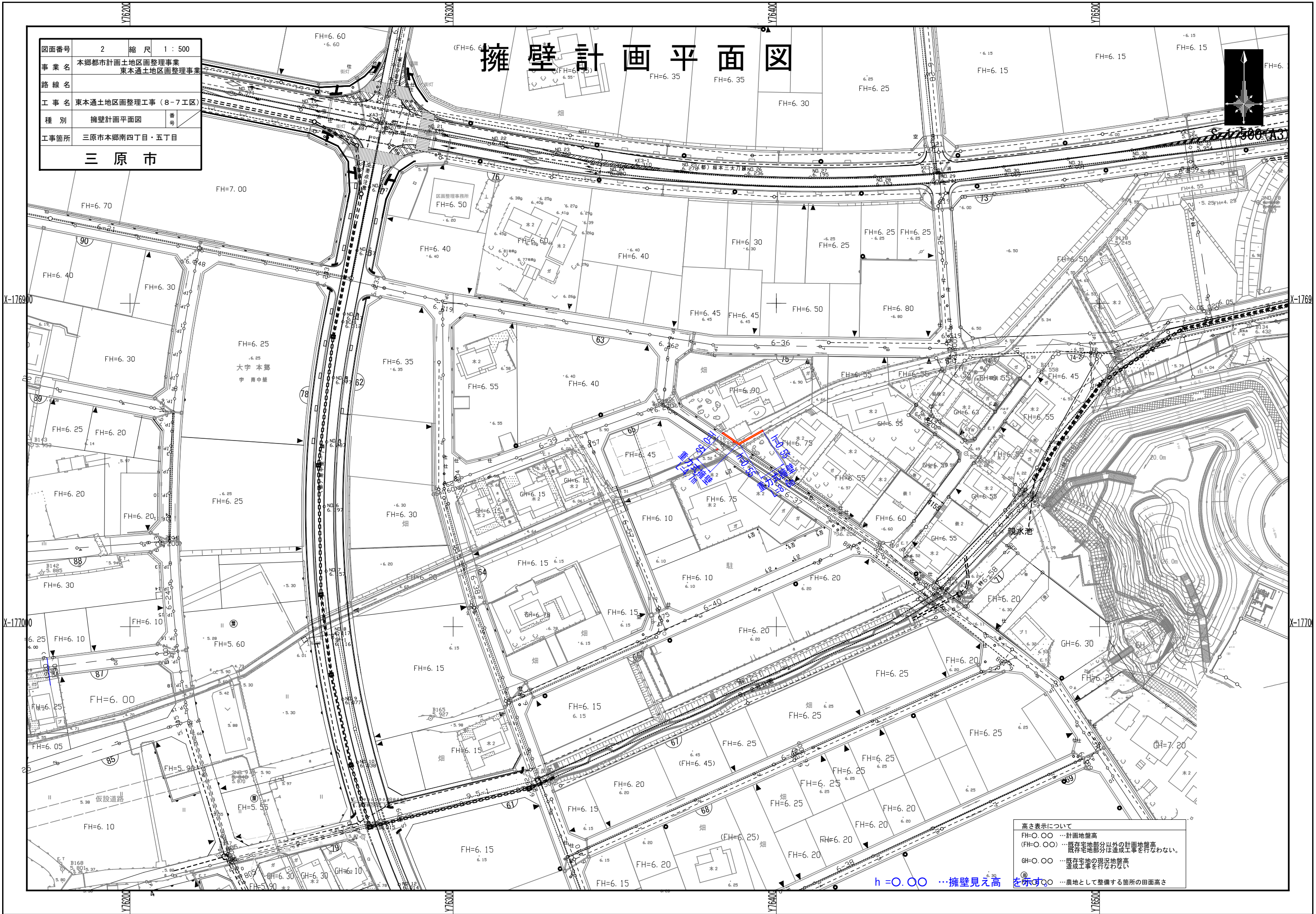
図面番号	1		縮 尺	1 : 1000	
事 業 名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本郷土地区画整理事業				
路 線 名					
工 事 名	東本郷土地区画整理工事（8-7工区）				
種 別	造成計画平面図（全体）			番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目				
三 原 市					

- 凡例
- 事業区域界
 - 街区
 - 農地
 - 木舗装
 - 仮設舗装
 - 道路(舗装無し)
 - 水路
 - 切土法面
 - 盛土法面
 - 擁壁

高さ表示について
R10.00 計画地盤高
R10.00 既存地盤高
R10.00 既存地盤高(計画地盤高)
R10.00 既存地盤高(計画地盤高)
R10.00 既存地盤高(計画地盤高)
R10.00 既存地盤高(計画地盤高)

図面番号	2	縮 尺	1 : 500
事 業 名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地区画整理事業（8-7工区）		
種 別	擁壁計画平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

擁壁計画平面図



高さ表示について
FH=0.00 ... 計画地盤高
(FH=0.00) ... 既存宅地部分以外の計画地盤高
既存宅地部分は造成工事を行わない。
GH=0.00 ... 既存宅地の現況地盤高
造成工事を行わない
○ ... 農地として整備する面の田面高さ

図面番号	3	縮 尺	1 : 500
事 業 名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地区画整理工事（8-7工区）		
種 別	排水計画平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

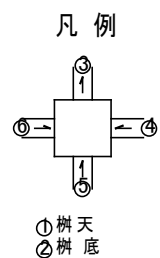
図面番号	3	縮 尺	1 : 500
事 業 名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地区画整理工事（8-7 工期）		
種 別	排水計画平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

三 原 市

[illegible]

凡 例	
PU3	道路側溝(車道用)
PU2	〃 (歩道用)
OU	横 断 溝
WPφD	重 圧 管
BC	ボックスカルバート
G1	集 水 樹
M	マンホール
≡	開 渠
≡≡	暗 渠
□	集 水 樹
○	マンホール

※マンホールに接続する流入管の位置及び高さは監督員と協議の上決定すること。



高さ表示について

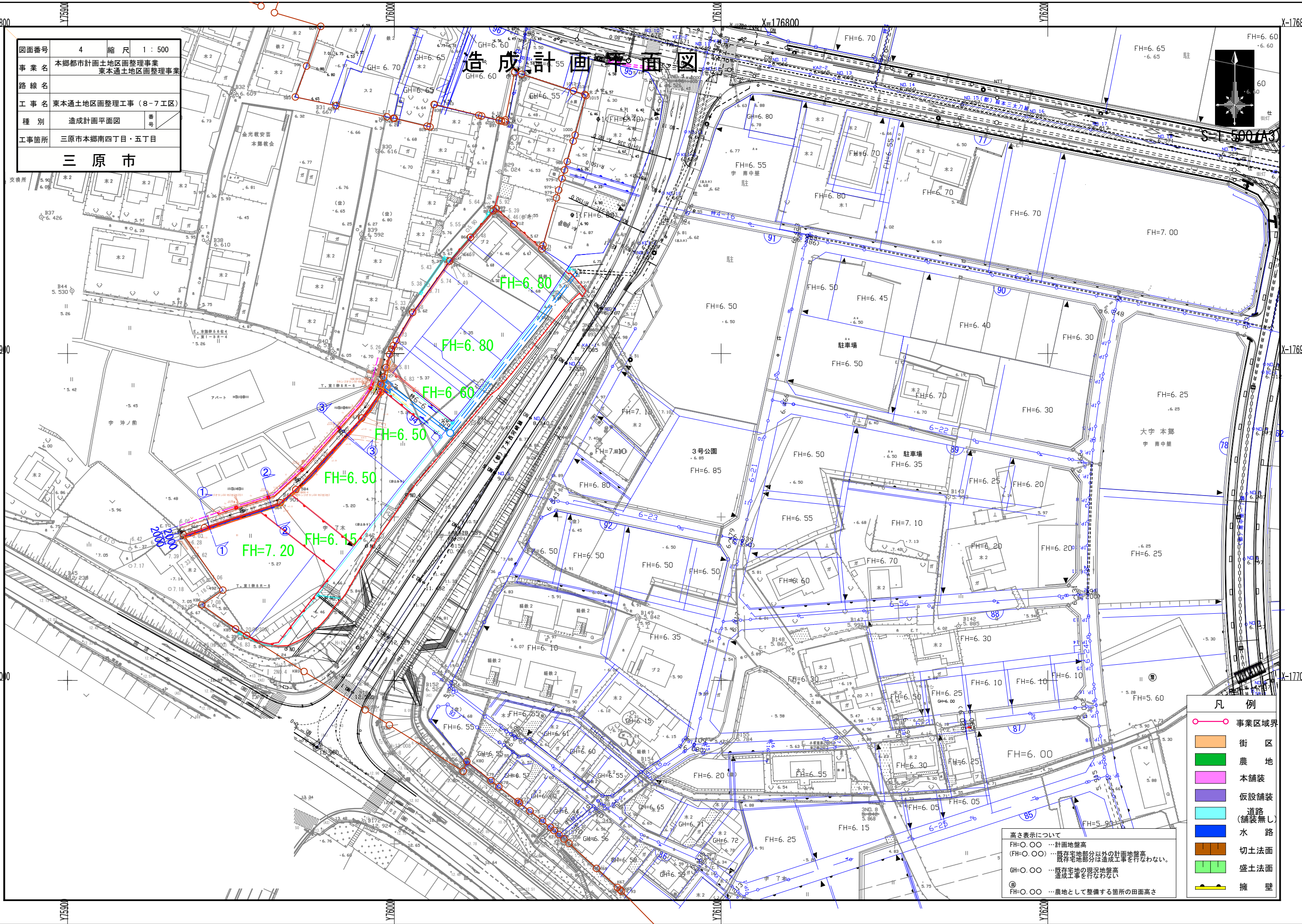
FH=0.00 …計画地盤高
(FH=0.00) …既存宅地部分以外の計画地盤高
 …既存宅地部分は造成工事を行なわない。

GH=0.00 …既存宅地の現況地盤高
 …造成工事を行なわない

④
FH=0.00 …農地として整備する箇所の田面高さ

図面番号	4	縮 尺	1 : 500
事 業 名	本郷都市計画土地地区画整理事業 東本通土地地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地地区画整理事業（8-7工区）		
種 別	造成計画平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

造成計画平面図

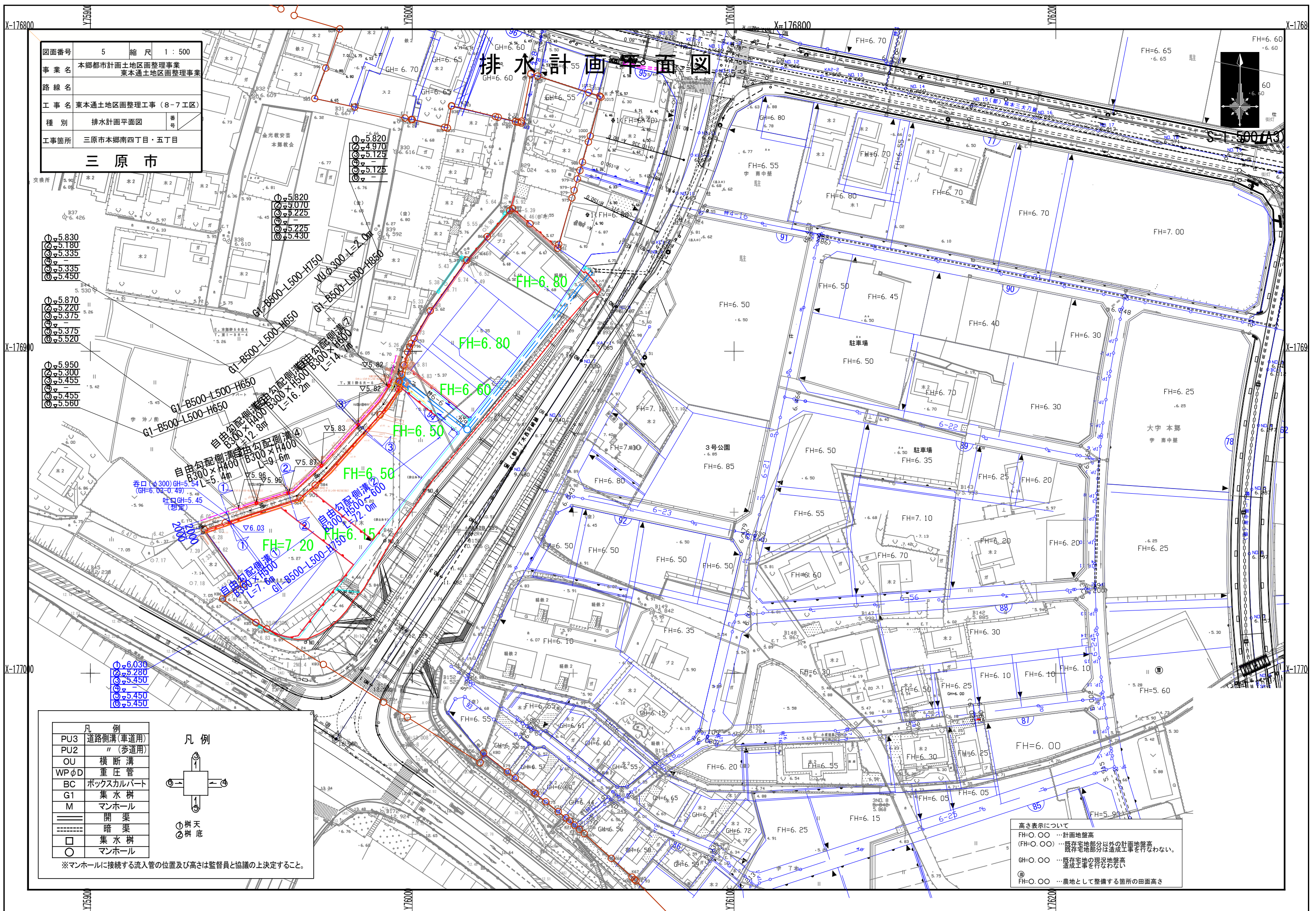


凡例

- 事業区域界
- 街区
- 農地
- 本舗装
- 仮設舗装
- 道路（舗装無し）
- 水路
- 切土法面
- 盛土法面
- 擁壁

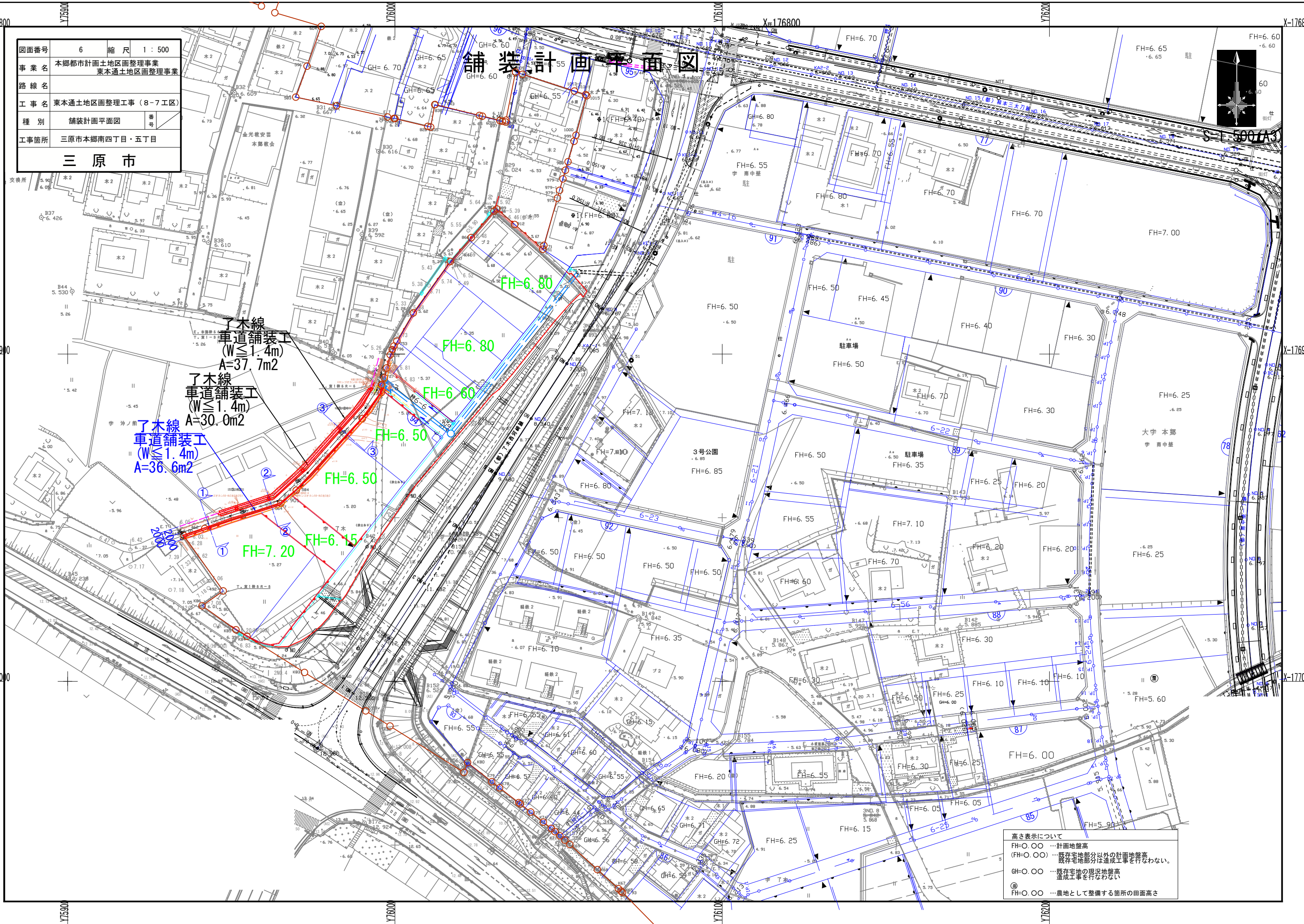
高さ表示について
FH=0.00 …計画地盤高
(FH=0.00) …既存宅地部分以外の計画地盤高
既存宅地部分は造成工事を行わない。
GH=0.00 …既存宅地の現況地盤高
造成工事を行わない
FH=0.00 …農地として整備する箇所の田面高さ

図面番号	5	縮 尺	1 : 500
事業名	本郷都市計画土地画整理事業 東本通土地画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地画整理工事（8-7工区）		
種 別	排水計画平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			



図面番号	6	縮 尺	1 : 500
事 業 名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地区画整理工事（8-7工区）		
種 別	舗装計画平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

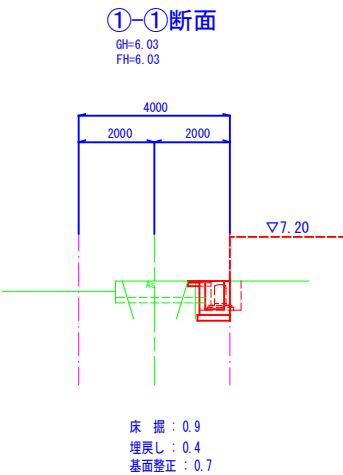
舗装計画平面図



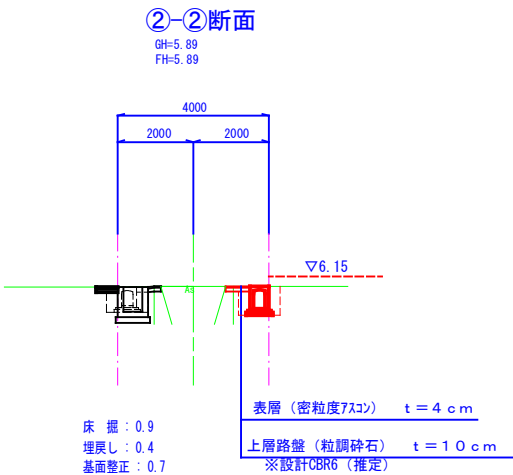
高さ表示について
FH=0.00 …計画地盤高
(FH=0.00) …既存宅地部分以外の計画地盤高
既存宅地部分は造成工事を行わない。
GH=0.00 …既存宅地の現況地盤高
造成工事を行わない
FH=0.00 …農地として整備する面の田面高さ

図面番号	7	縮 尺	1:100
事 業 名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地区画整理工事（8～7工区）		
種 別	標準断面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

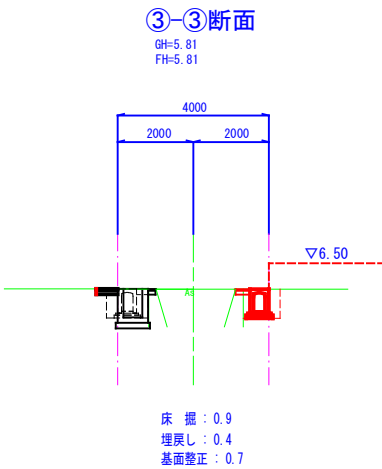
標準断面図 S = 1 : 1 0 0



DL=0.00



DL=0.00



DL=0.00

令和8年度

東本通土地地区画整理工事(8-7工区)

参 考 資 料

都市部土地地区画整理課

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 65 三原市(本郷) 00-08.09.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
1 式					
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
1 式					
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
1 式					
コンクリート構造物取壊し 【無筋Co ブレーカー】					Y1E01120601 レベル4
8 m3					
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)					SDT00031 00
8 m3					単第0 -0001 表
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
1 式					
殻運搬 【Co殻（無筋）】					Y1E01121601 レベル4
8 m3					
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)					SPK26040155 00
8 m3					単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 【Co殻（無筋）】	8	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co殻処分費	18	t			W0001
敷地造成工	1	式			Y1H0101 レベル2
盛土工	1	式			Y1H010104 レベル3
路体(築堤)盛土 【施工幅員2.5m未満】	110	m3			Y1H01010401レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	110	m3			SPK26040004 00 単第0 -0003 表
土砂等運搬 【処理土】	110	m3			Y1H01010403レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)	110	m3			SPK26040002 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処理土					W0001
	110	m3			
擁壁工					Y1E0106 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010601 レベル3
	1	式			
基面整正					Y1E01060104レベル4
	10	m2			
基面整正					SPK26040016 00
	10	m2			単第0 -0005 表
場所打擁壁工					Y1E010606 レベル3
	1	式			
コンクリート 【現場打擁壁,平均高さ0.9m】 【18-8-40BB】					Y1E01060603レベル4
	13	m			
小型擁壁 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 18-8-40BB 基礎碎石有り					SPK26040069 00
	5	m3			単第0 -0006 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設					SPK26040157 00
	0.2	m3			単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 【均し】	0.7	m2			Y1E01060605レベル4
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.7	m2			SPK26040159 00 単第0 -0008 表
裏込材 RC-40	0.8	m3			Y1E01070908レベル4
裏込碎石 RC-40	0.8	m3			SPK26040034 00 単第0 -0009 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 【土砂 小規模】	70	m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	70	m3			SPK26040014 00 単第0 -0010 表
埋戻し 【小規模】	30	m3			Y1E01090103レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK26040019 00 単第0 -0011 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
自由勾配側溝 【300×500～600×2000】	80	m			Y1E01090304レベル4
自由勾配側溝 300×500×2000	8	m			SDT00015 00 単第0 -0012 表
自由勾配側溝 300×500×2000	62	m			SDT00015 00 単第0 -0013 表
自由勾配側溝 300×600×2000	10	m			SDT00015 00 単第0 -0014 表
側溝蓋 【自由勾配側溝蓋】 Co蓋 Gr蓋	73	枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 自由勾配側溝ふた 300[400×95×500]	66	枚			SDT00017 00 単第0 -0015 表
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	7	枚			SDT00017 00 単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管渠工					Y1E010904 レベル3
	1	式			
暗渠排水管 【VUφ200】					Y1E01090403レベル4
	24	m			
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm					SPK26040093 00
	24	m			単第0 -0017 表
合流部ソケット					W0001
	4	個			
ます設置工（塩化ビニル製） ます径 200mm					SG1D0088004 00
	5	箇所			単第0 -0018 表
集水枳・マンホール工					Y1E010905 レベル3
	1	式			
現場打ち集水枳 【G1-L500-B500-H750】 【18-8-20BB】					Y1E01090502レベル4
	1	箇所			
現場打ち集水枳・街渠枳(本体) 18-8-25(20)BB 0.32m3を超え0.34m3以下					SPK26040104 00
	1	箇所			単第0 -0019 表
蓋 【Gr蓋 細目 T-14 落込み式】					Y1E01090508レベル4
	1	枚			

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0020 表
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
上層路盤(車道・路肩部) 【RM-30,仕上り厚100mm】	37	m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	37	m2			SPK26040234 00 単第0 -0021 表
表層(歩道部) 【再生密粒度As (13) ,舗装厚40mm,平均幅員	37	m2			Y1E02040410レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚40mm	37	m2			SPK26040244 00 単第0 -0022 表
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員					Y1E01152101レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	8	人			
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
土質試験費					YZZ06001001レベル4
	1	式			
簡易支持力測定					W0001
	1	回			
共通仮設費率分					Z0019

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報…… 対象額……… 率……………					
※※共通仮設費計※※					
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率……………					
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率……………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率……………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					

本工事費 内訳表

頁0 -0011

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

**構造物とりこわし工(無筋構造物)
機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)**

SDT00031

單第0 -0001 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 39.03%

SPK26040155
DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)
労務構成比: 46.18%

単第0 -0002 表
材料構成比: 14.79%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
1,375.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

施工単価表

頁0 -0014

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK26040004

単第0 -0003 表

1
標準単価: m3 当り
7,091.80000

0.63% 労務構成比: 99.14% 材料構成比: 0.23% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.63%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.71%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0015

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 25.12% 労務構成比: 63.12% 材料構成比: 11.76% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040002
DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)

単第0 -0004 表
1
標準単価: 1,408.70000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 通称4t積級	25.12%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.12%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.76%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=12 距離2.5km以下(1.5km超)			B=5 バックハウ B容量0.28m3 D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0016

基面整正

SPK26040016

單第0 -0005 表

1

m2 当り

機械構成比:	0.00%	勞務構成比:	100.00%	材料構成比:	0.00%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	536.00000
--------	-------	--------	---------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

小型擁壁 SPK26040069 単第0 -0006 表
 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 18-8-40BB 基礎碎石有り 1 m3 当り
 機械構成比: 4.16% 労務構成比: 73.86% 材料構成比: 21.98% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 102,710.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 バケット容量0.45m3吊能力2.9t	3.29%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 バケット容量0.45m3吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	22.89%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	21.91%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.61%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	21.41%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0018

小型擁壁

SPK26040069

單第0 -0006 表

擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下

18-8-40BB 基礎碎石有り

1

m3 当り

機械構成比: 4.16% 勞務構成比:

73.86%

材料構成比: 21.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

102,710.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

コンクリート

SPK26040157

単第0 -0007 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.34%

労務構成比:

35.09%

材料構成比:

61.57%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

38,330.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.16%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.79%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0020

コンクリート

SPK26040157

單第0 -0007 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.34% 勞務構成比:

35.09%

材料構成比: 61.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

38,330.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK26040159
均しコンクリート

単第0 -0008 表

1
標準単価:

m2 当り
5,387.90000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.85%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0022

裏込碎石

SPK26040034

単第0 -0009 表

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 4.08% 労務構成比: 70.49% 材料構成比: 25.43% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 6,777.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	4.06%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	20.71%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.70%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0023

裏込碎石

SPK26040034

單第0 -0009 表

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 4.08% 勞務構成比: 70.49% 材料構成比: 25.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,777.80000

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.50% 労務構成比: 73.36% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0010 表

1
標準単価: m3 当り
2,397.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	19.50%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
運転手(特殊)	39.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0025

埋戻し
土砂

SPK26040019
上記以外(小規模)

単第0 -0011 表

1
標準単価:

m3 当り
4,309.40000

機械構成比: 9.23%

労務構成比: 86.75%

材料構成比: 4.02%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	8.67%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
タンバ及びランマ ランマ 通称60～80kg級	0.56%		ランマ 通称質量60～80kg級		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0026

埋戻し
土砂

SPK26040019

單第0 -0011 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.23%

勞務構成比:

86.75%

材料構成比: 4.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,309.40000

[illegible]

施工単価表

自由勾配側溝
300×500×2000

SDT00015

単第0 -0012 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*500*2000 参考質量450kg	0.500	本			
再生クラッシュラン 40～0mm	0.063	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.056	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=3 300×500×2000 F=1 - I=0.525 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.531 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -					

施工単価表

自由勾配側溝
300×500×2000

SDT00015

単第0 -0013 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*500*2000 参考質量450kg	0.500	本			
再生クラッシュラン 40～0mm	0.063	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.062	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=3 300×500×2000 F=1 - I=0.525 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.583 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -					

施工単価表

自由勾配側溝
300×600×2000

SDT00015

単第0 -0014 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*600*2000 参考質量558kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.063	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.078	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=4 300×600×2000 F=1 - I=0.525 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.738 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -					

施工単価表

頁0 -0030

蓋版

SDT00017

單第0 -0015 表

自由勾配側溝ふた

$$300[400 \times 95 \times 500]$$

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

蓋版
蓋版(各種) 40≥重量

SDT00017

單第0 -0016 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

暗渠排水管
据付 直管 200～400mm
機械構成比: 0.00%

SPK26040093
硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm
労務構成比: 16.42%

材料構成比: 83.58%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0017 表

1
標準単価:

m 当り
5,329.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	11.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径200(216×6.5)	83.58%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0405 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200～400mm G=1 -			B=1 直管 D=66 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0033

まず設置工（塩化ビニル製）

SG1D0088004

單第0 -0018 表

箇所 当り

まず径 200mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK26040104

単第0 -0019 表

18-8-25(20)BB

0.32m3を超え0.34m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.78%

労務構成比:

86.26%

材料構成比:

12.96%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

59,174.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	0.67%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.07%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	34.14%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	26.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.85%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	12.26%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003

施工単価表

頁0 -0035

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK26040104

單第0 -0019 表

18-8-25(20)BB

0.32m³を超え0.34m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.78% **勞務構成比:**

86.26% 材料構成比: 12.96%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

59,174.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

蓋版
蓋版(各種) 40≥重量

SDT00017

單第0 -0020 表

1

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

上層路盤(車道・路肩部)

SPK26040234

単第0 -0021 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.39% 労務構成比: 38.57% 材料構成比: 50.04% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 646.43000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.88%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.98%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.96%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	6.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0038

上層路盤(車道・路肩部)

SPK26040234

単第0 -0021 表

RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 11.39% 労務構成比: 38.57% 材料構成比: 50.04% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 646.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	46.32%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0039

表層(歩道部)

SPK26040244

単第0 -0022 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当たり平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.45% 労務構成比:

52.37%

材料構成比: 47.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,357.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.30%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 通称40～60kg級	0.08%		振動コンパクト 前進型 通称40～60kg級		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.19%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	41.06%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.93%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0040

表層(歩道部)

SPK26040244

単第0 -0022 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2

当り

機械構成比: 0.45%

労務構成比: 52.37%

材料構成比: 47.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,357.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.11%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.05%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)		B=40 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

75街区等工事(その他)

工 事 数 量 内 訳 書

1 / 1

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	合計 数量	設計 数量	備 考	
施設撤去工								
	構造物取壊し工	コンクリート取壊し	無筋 機械	m ³	7.9	8		
		穀運搬処理	無筋コンクリート	t	18.3	18		
敷地造成工								
	盛土工	流用土路体	4.0≦W 2.4×2.0×23	m ³	110.4	110		
	土砂運搬		処理土	m ³	110.4	110		
	搬入土		処理土	m ³	110.4	110		
擁壁工								
	作業土工	基面整正	土砂	m ²	10.0	10		
	現場打擁壁工	重力式擁壁(宅地)	平均H=1.0m未満					
		コンクリート	小型擁壁(A)	m ³	5.09	5		
		裏込砕石			0.80	0.8		
		止水コンクリート			0.2	0.2		
		型 枠			0.70	0.7		
雨水排水設備工								
	作業土工	床掘	土砂	m ³	66.7	70		
		埋 戻		m ³	30.4	30		
		基面整正		m ²	51.8	50		
	側溝工	自由勾配側溝	車道用 B300-H500	m	7.6	8	72m	Co蓋66枚 Gr蓋7枚
		自由勾配側溝	車道用 B300-H500	m	62.2	62		
		自由勾配側溝	車道用 B300-H600	m	9.8	10		
		集水柵	G1 B500-L500-H750	箇所	1.0	1		Gr蓋1枚
	暗渠排水管	VU φ 200		m	23.7	24		
		塩ビ柵	200-200	個	5.0	5		
		偏心ソケット	200-200	個	4.0	4		
舗装工								
	アスファルト車道舗装工	区画道路	W≦2.5m					
		路盤工	再生粒度調整碎石 RM-30 t=10cm	m ²	36.6	37		
		表層	再生密粒度アスコン(13) t=4cm	m ²	36.6	37		
仮設工								
	交通誘導員B		1日2人	人	8.0	8		
準備工								
	キャスポル			回	1.0	1		

取壊し集計表(その他)

種 別	延長 (m・ヶ所)	コンクリート取壊し(無筋)		コンクリート取壊し(鉄筋)		石積取壊し		グレーチング蓋撤去		縞鋼板撤去		殻運搬処理(無筋)		殻運搬処理(鉄筋)		石材運搬処理		鋼材運搬処理	
		単位数量	全体数量	単位数量	全体数量	単位数量	全体数量	単位数量	全体数量	単位数量	全体数量	単位数量	全体数量	単位数量	全体数量	単位数量	全体数量	単位数量	全体数量
		(m ³ /m)	(m ³)	(m ³ /m)	(m ³)	(m ³ /m)	(m ³)		(m)		(m・枚)	(t/m)	(t)	(t/m)	(t)	(t/m)	(t)	(t/m)	(t)
水路-3	23.7	0.23	5.5									0.54	12.8						
			0.0										0.0						
擁壁-1	78.5	0.03	2.4									0.07	5.5						
			0.0										0.0						
			0.0																
合計			7.9		0.0								18.3		0.0				

数量計算書

水路-3

10m所当り

[illegible]

数量計算書

擁壁-1

10m当り

[illegible]

擁壁工(その他)

数量総括表

[illegible]

重 力 式 擁 壁 延 長 調 書

街区番号	65						
番号	高 さ	延 長	摘 要	番号	高 さ	延 長	摘 要
	0.90 ～ 0.90	13.3	11.9700				
			0.0000				
			0.0000				
合 計	0.90	13.3	11.9700	合 計			

擁壁(宅地)床掘高さ根拠調書

街区	画地 番号	現況高さh0(m)				計画高さh1(m)下側				計画高さ h2(m) 上側	基礎下面 高さh3= h2-H- h5(m)	標準 床堀 高さ (m)	床堀 検討 h6= h0-h3	土工の有無 ○:標準 △:部分 ー:無し	決定 床堀 高さh7 (m)	擁壁見高h=h2-h1(m)				擁壁 種類	基礎高さ (m)h5	擁壁高さH1=h+0.35(m) (見高2m以上はH1=h+0.45)				擁壁決定 H=H1(m) L型は 0.25ピッチ	延長 (m)	備考		
		起点	～	終点	平均	起点	～	終点	平均							起点	～	終点	平均			起点	～	終点	平均					
重力式擁壁														※h6が(-)の場合は、土工を計上しない。																
	65		6.35	～	6.35	6.350	6.35	～	6.35	6.350	6.90	5.850	0.500	0.500	-	0.500	0.55	～	0.55	0.550	重力式 1.0以下	0.15	0.90	～	0.90	0.900	0.900	13.30	裏勾配1:0.50	
																								</						

擁壁数量計算表(宅地)調書

街区	画地 番号	擁壁 平均 高さ H(m)	延長 (m)	床堀 高さ h7 (m)	擁壁上幅 (L型擁壁 は床堀幅表 示)	擁壁下幅	擁壁 見高 h(m)	床掘土砂 m ³		埋戻D m ³		残土 m ³	基面 整正 m ²	コンク リート σ CK= 18N/mm2 m ³	型枠 小型 m ²	基礎碎石 RC-40 t=150 m ³	裏込碎石 RC-40 m ³	止水 コンクリート σ CK= 18N/mm2 m ³	型枠 均し用 m ²	水抜きパイプ			吸出防止 マット 150×150 箇所	備考
								断面 数量V	数量 V×L	断面 数量V	数量 V×L									1本の 平均長さL m	箇所数n 箇所	延長 m		
重力式擁壁																								
65		0.900	13.30	0.000	0.200	0.650	0.550						10.0	5.09			0.8	0.20	0.7					裏勾配1:0.50
小計			13.30				0.550		0.0	0.0	0.0	10.0	5.09				0.8	0.20	0.7	0.00	0	0.0	0	
小型擁壁(A)																								
重力式擁壁計			13.30				0.550		0.0	0.0	0.0	10.0	5.09				0.8	0.20	0.7	0.00	0	0.0	0	
擁壁合計			13.30						0.0	0.0	0.0	10.0	5.09				0.8	0.20	0.7	0.475	4	1.9	0	
重力式擁壁	床掘	(裏勾配×H+0.20+0.50×2) ×H7×L																						
	埋戻	床堀高さ>0.15m以上:{H7×0.5+H7×0.4+0.1×(H7-0.15)+(H7-0.15)×裏勾配×(H7-0.15)/2}×L																						
		床堀高さ<0.15m未満:H7×0.9×L																						
	残土	床掘－埋戻																						
	基面整正	(裏勾配×H+0.30) ×L																						
	コンクリート	{0.20+(裏勾配×H+0.2)}×1/2×H×L																						
	型枠	H×(1+1.0966)×L																						
	基礎碎石	(裏勾配×H+0.30) ×L																						
	裏込碎石	(H－0.70) ×0.30×L																						
	止水コンクリート	0.30×0.05×L																						
	型枠	0.05×L																						
	水抜きパイプ	平均長さL	0.20+h×裏勾配																					
		箇所数n	(h×L) ÷3m ²																					
		延長	l×n		但し、H=0.7m以下の擁壁には設置しない。																			
	吸出防止マット	(h×L) ÷3m ²																						

[illegible][illegible][illegible]

[illegible]

構　造　物　土　工　集　計　表												
種　　　　　別 作業土工(その他)	床掘　（土砂　）			埋戻　（C）			埋戻　（D）			基面整正		
	単位当数量	数　量	計	単位当数量	数　量	計	単位当数量	数　量	計	単位当数量	数　量	計
排水施設標準断面立積平積より	66.70	1	66.7				30.40	1	30.4	51.80	1	51.8
VUφ200	1.08		0.0	0.45		0.0				0.85		0.0
計			66.7			0.0			30.4			51.8

[illegible]

了木線標準断面

立積計算書

測 番 点 号	距 離	床掘			摘 要	埋戻しD			摘 要
		断 面	平 均	立 方 米		断 面	平 均	立 方 米	
①- ①	0.00	0.9	0.90	7.2	L= 8.0 止= 0.9	0.4	0.40	3.2	L= 8.0 止= 0.4
			0.45	1.8	L= 3.9 止= 0.9		0.40	1.6	L= 3.9 止= 0.4
②- ②	0.00	0.9	0.90	14.6	16.2 0.9	0.4	0.40	6.5	L= 16.2 止= 0.4
③- ③	31.50	0.9	0.90	28.4		0.4	0.40	12.6	
			0.90	14.7	L= 16.3 止= 0.9		0.40	6.5	L= 16.3 止= 0.4
合計	31.50			66.7				30.4	

了木線標準断面

平積計算書

測 番 点 号	距 離	基面整生			摘 要				摘 要
		延 長	平 均	平方米		断 面	平 均	平方米	
①- ①	0.00	0.7	0.70	5.6	L= 8.0 止= 0.7				
			0.35	1.4	L= 3.9 止= 0.7				
②- ②	0.00	0.7	0.70	11.3	16.2 0.7				
③- ③	31.50	0.7	0.70	22.1					
			0.70	11.4	L= 16.3 止= 0.7				
合計	31.50			51.8					

路線名 了木線

[illegible]

路線名 了木線

笛

所

調

書

[illegible]

数量計算書

自由勾配側溝①B300×H500 (車道用)

1式(7.6m) 当り

[illegible]

数量計算書

自由勾配側溝②B300-H500～600 (車道用)

1式(72.0m) 当り

[illegible]

数量計算書

集水枋 G1-B500-L500-H750

1ヶ所当り

[illegible]

数量計算書

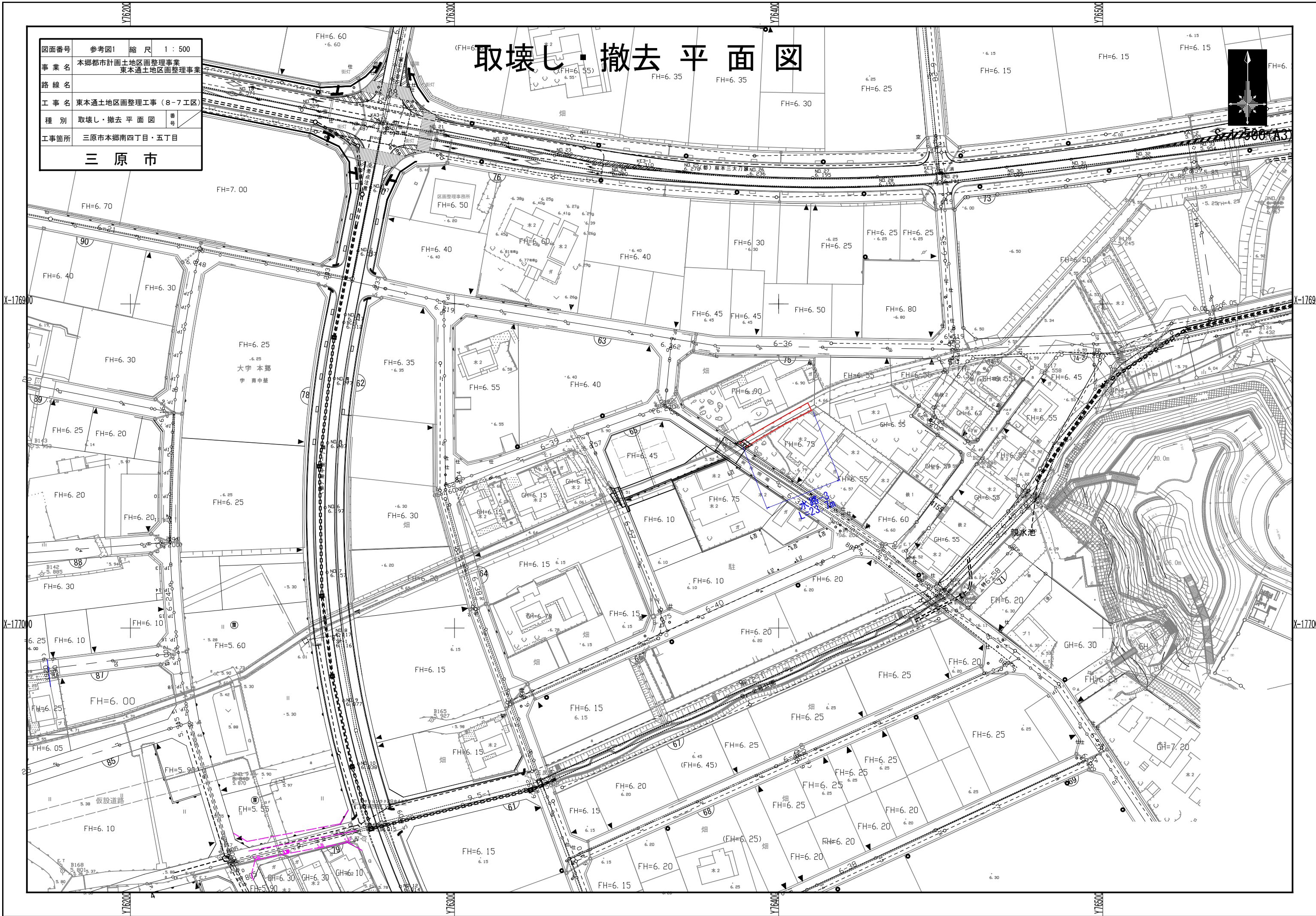
硬質塩化ビニル管 VU ϕ 200

10m当り

[illegible]

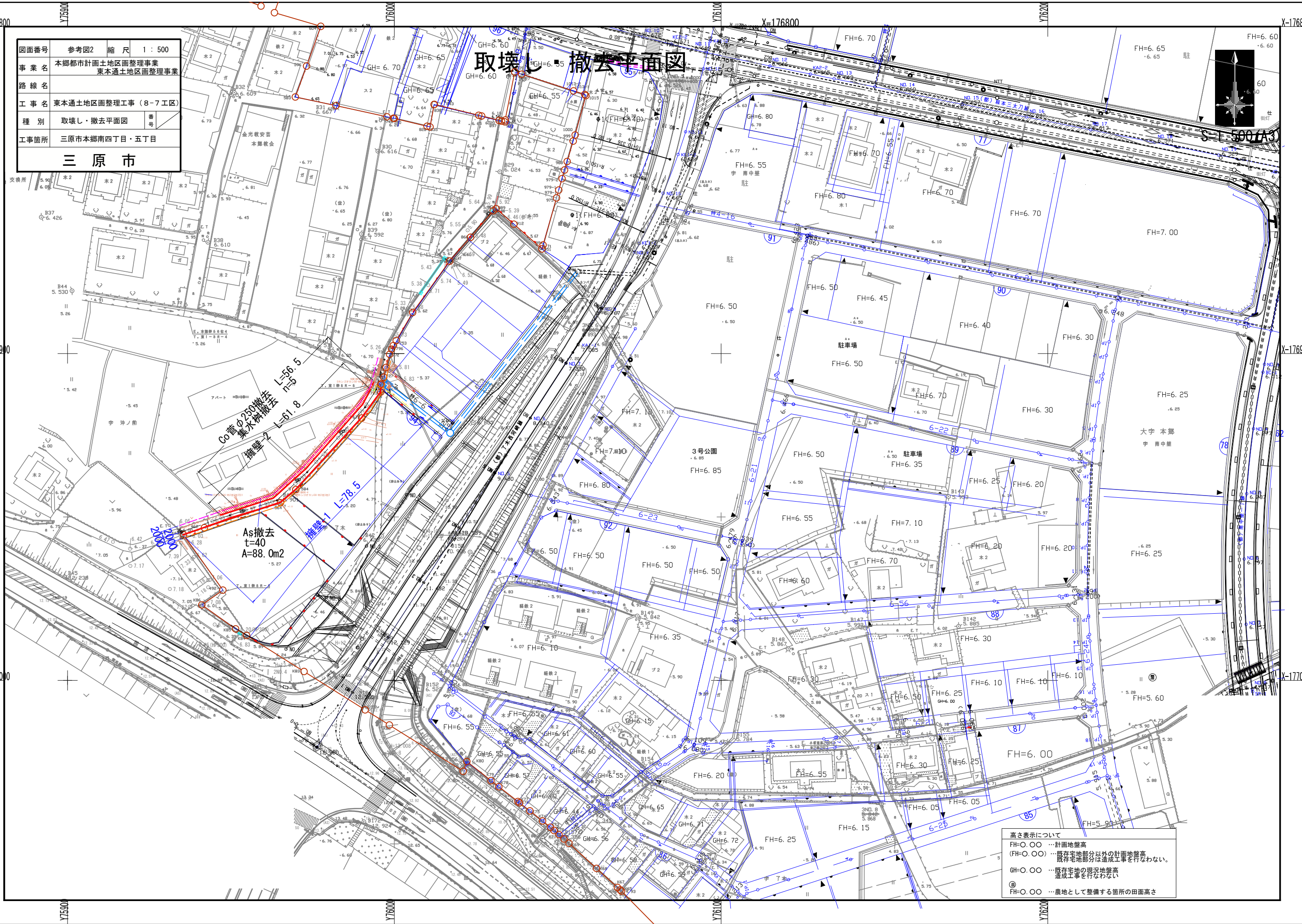
図面番号	参考図1	縮 尺	1 : 500
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理工事（8-7工区）		
種 別	取壊し・撤去平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

取壊し・撤去平面図



図面番号	参考図2	縮 尺	1 : 500
事 業 名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地区画整理事業（8-7工区）		
種 別	取壊し・撤去平面図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

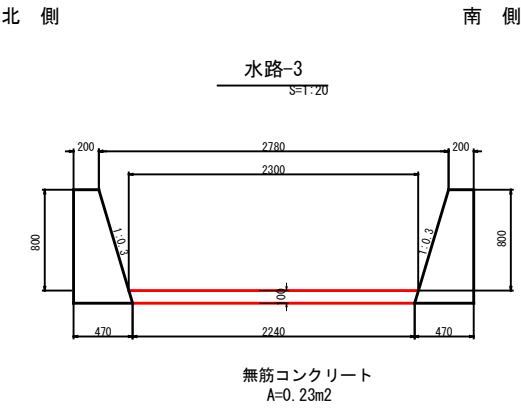
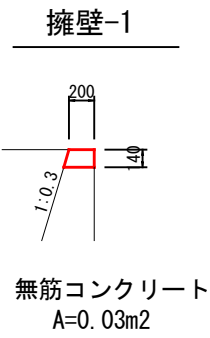
取壊し・撤去平面図



高さ表示について
FH=0.00 …計画地盤高
(FH=0.00) …既存宅地部分以外の計画地盤高
既存宅地部分は造成工事を行わない。
GH=0.00 …既存宅地の現況地盤高
造成工事を行わない
◎ FH=0.00 …農地として整備する面の田面高さ

図面番号	参考図3	縮 尺	1 : 30
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理工事（8～7工区）		
種 別	取壊し・撤去図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

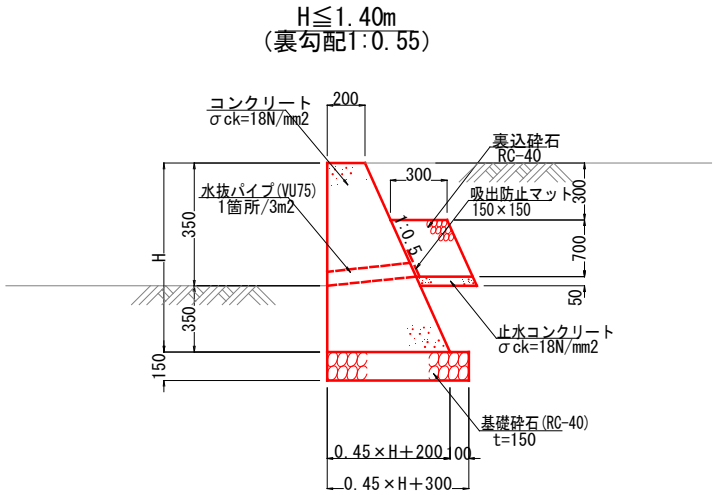
取 壊 し ・ 撤 去 図



図面番号	参考図4	縮 尺	図 示
事 業 名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路 線 名			
工 事 名	東本通土地区画整理工事（8-7工区）		
種 別	擁 壁 構 造 図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

擁壁構造図

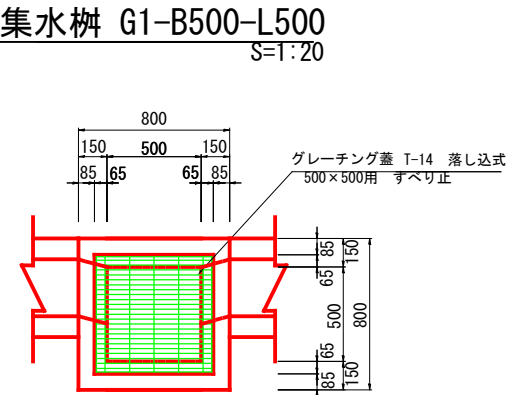
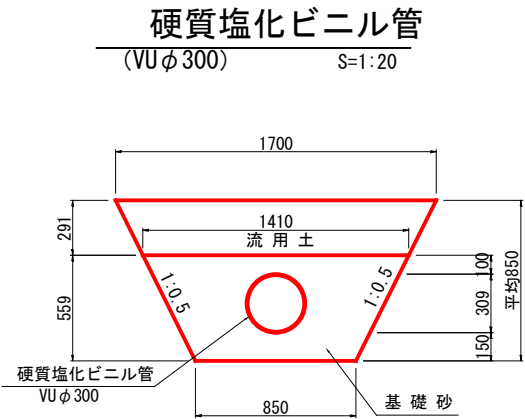
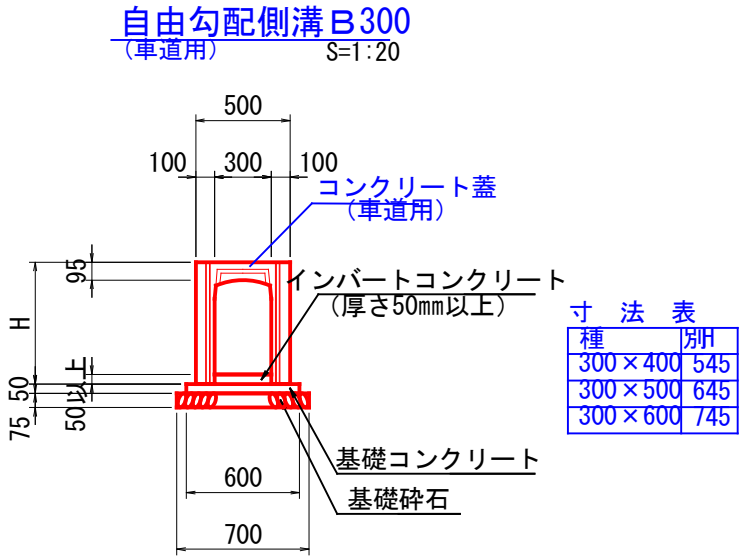
重力式擁壁（宅地）
S=1:20



※伸縮目地を10mに1箇所以上設置する。

図面番号	参考図5	縮 尺	図示
事業名	本郷都市計画土地区画整理事業 東本通土地区画整理事業		
路線名			
工事名	東本通土地区画整理工事（8-7工区）		
種 別	雨水排水構造図	番 号	
工事箇所	三原市本郷南四丁目・五丁目		
三 原 市			

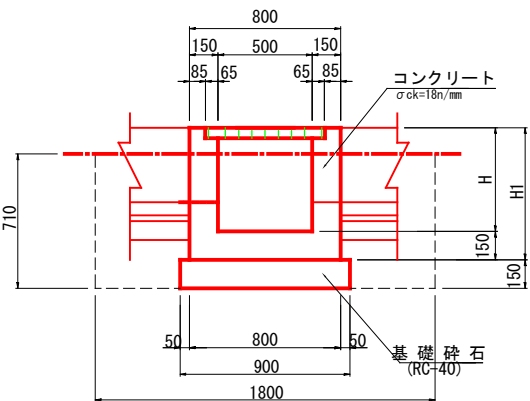
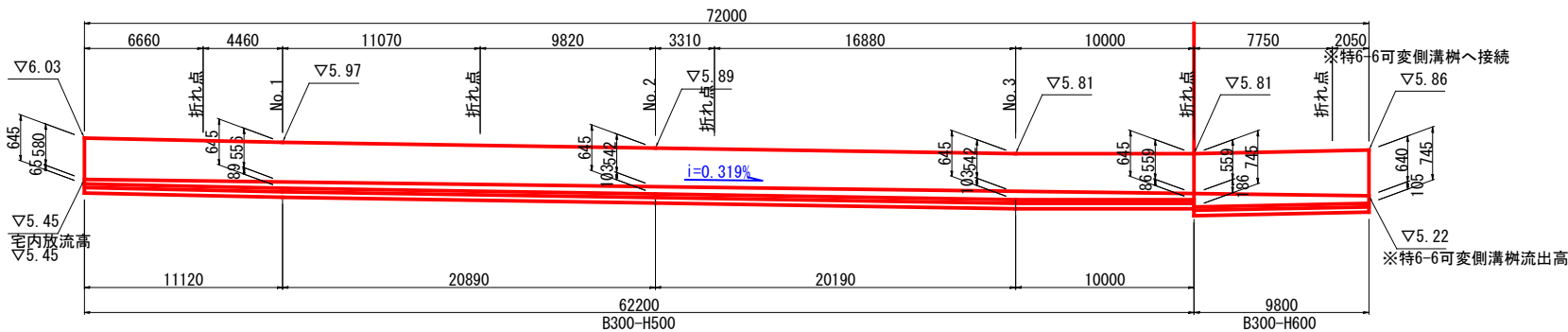
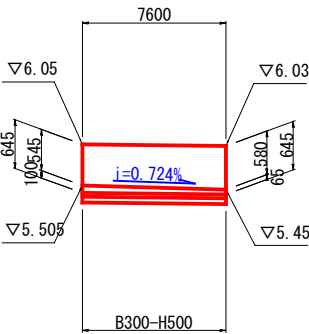
雨 水 排 水 構 造 図



※ グレーチング蓋はT-14、細目、すべり止、騒音防止ゴム付を使用し10mに1ヶ所設置する。

自由勾配側溝①B300展開図
S: V=1:50
H: 1:200

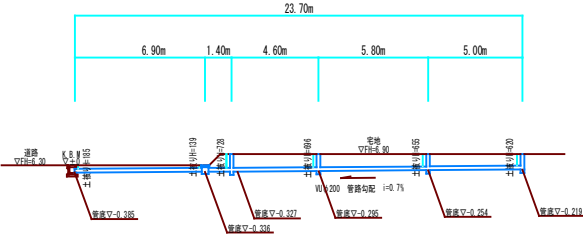
自由勾配側溝②B300展開図
S: V=1:50
H: 1:200



※ 床掘深が1.0未満は直、1.0以上は1:0.5で床掘を行うこと。

寸 法 表	
樹 高	H 1
H=650	800
H=750	900
H=850	1000

宅内排水工 断面図



※ プレキャスト製品は参考図とする。

位置図

施工箇所

東本通土地地区画整理工事(8-7工区)

